

令和8年度 第4回 部長会議記録（要旨）

開催日時：令和8年6月12日（金）9時00分から10時15分まで

開催場所：A203・204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、岡本総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、藤本福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、後藤危機管理部長、井田上下水道局長、福岡市立病院事務局長（代理：熊谷医療情報課長）、佐々木会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、堤社会教育担当参事、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、櫻井企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- ・市議会一般質問の対応お疲れ様でした。取り上げられた内容だけではなく、関連する内容も含めて振り返りの材料とし、単に質問への回答で終わらず今後の対応に生かすこと。また、委員会では課長を中心に対応いただいていると思うが、部長は適宜まとめなど介入し、課長に任せきりにしないこと。
- ・来週からまちづくり懇談会が開催される。毎年伝えているが、1度は参加すること。傍聴者側で聞く機会は普段無いため、居住地区の懇談会に参加するなど、機会を作ってほしい。

<副市長>

- ・常任委員会の対応お疲れ様でした。第二飯田荘の廃止、道路維持管理の在り方、観光に係る二次交通の進め方など今後どのように進めていくか課題が見えてきた。部長会議で反省をする機会があると思うので、そういった機会を捉えて関係部長から紹介してほしい。

<教育長>

- ・一般質問であった学校の開門時間の件について、大府市ではシルバー人材センターに依頼して取り組んでいる。当市の状況を確認すると、早く登校した児童は開門まで待っていることが分かった。早朝の開門について研究していきたい。
- ・県の特別支援教育推進員が来飯し、インクルーシブ教育の推進について話をされた。飯田市では、長野県飯田支援学校（旧：飯田養護学校）に通っている児童・生徒は市内の小中学校にも学籍がある。小学校で一緒に過ごして中学校進学で分かれてしまっても、その後も交流をしたいという子がいて、友人同士だけでなくクラス単位で交流を続けている事例もある。障がい者雇用にもつながるかもしれないが、小学生の頃からそのような交流の輪が広がるとよい。

2 報告事項

(1) 障がい者雇用について

◇趣旨

- ・飯田市の障がい者雇用の状況、総務部、企画部、上下水道局における雇用後の体制等について報告する。

◇意見

（産業経済部長）

- ・産業経済部でも身体障がいのある方1人を採用しており、オペレーター業務を担ってもらっている。また、精神障がいのある方を7月から採用する予定で準備を進めている。企画部と同様、飯伊圏域障がい者総合支援センターほっとすまいるを活用した。

(教育委員会)

- ・担ってもらう業務の整理を終えたところ。7月を目途に求人する。

(企画部長)

- ・採用した職員に悩みを聞いてみると、もっと長い時間働きたいとのことだった。現状より勤務時間を増やすには企画部だけでは難しく、部を超えたマネジメントが必要。

(上下水道局長)

- ・採用前に業務切り出しを行うが、面接をしてみないことには何をお願いできるか正確に把握できないため、事前の準備には柔軟性を持たせるのがよい。
- ・1日分の業務量があるかどうかは大きな課題。上下水道局としても、1つの課の業務に限定せず、複数課の業務をお願いしている。特定のフォロー担当者をつけると、当該職員の負担が大きくなるため、そういう立場をつくらず、少しずつ、局全体で業務を出すこととしている。いずれは部横断的な職員雇用体制ができるとよいのでは。

(市長)

- ・総務文書課が提案したジョブコーチとは、専任をイメージするものか。

(総務文書課長)

- ・専任をイメージする。現状、総務部での対応状況をみていると、業務指示や相談対応に1日あたり1時間を要している。これを全庁的な担当としてやるとすると、現在業務に加えてジョブコーチの役割を担うのは難しい。働き方改革の視点を加味すると、専任が適当ではないかと感じている。

(市長)

- ・めざす姿をどこにおくか、ということもある。法定雇用率を達成するために、短期的には合理性を求めて専任コーチを配置するということは効率的かもしれないが、法定雇用率を高めることの本来の趣旨は、誰もが当たり前と一緒にいられる社会をつくることである。職場であれば、お互いサポートしながら働けるということ。途中経過として短期的には効率性を求めることもあるだろうが、本当はどの課にいてもいい、ということが理想としてある。業務の「切り出し」という表現も、本来の趣旨からすると違うのかもしれない。
- ・印刷支援業務は、全庁的にニーズがあると思われる。

(総務部長)

- ・各部から、お願いしたい業務があればぜひ提案してほしい。また、今後の体制については関係課と話をしながら、趣旨を踏まえつつ考えていきたい。

3 連絡事項

(1) 人口減少に係る意見交換について (企画部)

(2) 遠山中学校による「飯田市模擬議会」の実施について (教育委員会)

(3) クマ対応について

(産業経済部長)

- ・ツキノワグマ緊急出没対応研修を7月3日(金)9時30分から文化会館で行う。関係課の出席をお願いする。
- ・クマの出没が多く、詳細はいいだWebマップを確認してほしい。引き続き庁内連携して対応していく。

4 閉会